

発行 **大竹辰治事務所**

日本共産党 区議会控室
大田区蒲田5-13-14
電話 5744-1477

事務所 大田区西蒲田5-9-12
電話 3735-2611

自宅 大田区東矢口3-11-19
電話 3736-4202

E-mail:tootake@apricot.ocn.ne.jp
http://tootake.jcp-ota.jp/

日本共産党大田区議会議員

大竹辰治

ミニレポート



ご意見・ご要望をお寄せください

区議会議員の日額旅費3千円をゼロに

第2回定例会で党区議団提案

第2回定例会（6月15日から26日）で党区議団は、大田区議会議員の日額旅費（区議会及び23区内の視察に出席するたびに支給される日当）現在3千円支給をゼロにする条例改正案を、生活者ネット、フェア民と共同提案しました。

都議会では全会一致で可決され、23区内（左図）でも今年度に入っ

て2区が廃止となり、合計6区が廃止されています。また、2区が実費支給であり、廃止が大きな流れとなっています。大田区でも議会改革の観点から実現すべきと提案しましたが、無印の会、緑の党の15名が賛成しましたが、自民、

海外親善訪問調査の実施は中止を

海外親善訪問調査団員の募集の通知が6月7日付で出されました。「29年度の海外視察訪問団員の推薦について」で、海外親善訪問調査を下記のとおり実施します。

1、テーマ

「文化」「民間活力を導入したまちづくり」「教育」上記の主たるテーマを基に、それぞれの団において詳細な調査項目を絞り込んでいく。

2、方面別行程案

- 実施時期は3定終了後です。
- (1) 区政施策調査
- 欧州方面、6泊8日程度
- (2) セーラム市親善訪問調査
- アメリカ（セーラム他）、5泊7日程度
- (3) 北京市朝陽区・大連市親善訪問調査

● 北京市朝陽区・大連市、3泊4日程度

● 北京市朝陽区・大連市、3泊4日程度

6月16日金までに会派ごとに参加者をとりまとめて提出して下さい。となっており、党区議団は、実施の中止を求めました。

区名	支給の有無		
	なし	日額	実費
千代田			○
中央		2500円	
港		2000円	
新宿		2500円	
文京		3000円	
台東	○		
墨田	○		
江東		3000円	
品川			○
目黒		2000円	
世田谷		実費に近い	
渋谷		2000円	
中野		3000円	
杉並	○		
豊島	○		
北		2000円	
荒川	○		
板橋		3000円	
練馬	○		
足立		3000円	
葛飾		3000円	
江戸川		3000円	

法律相談

顧問弁護士による法律相談です。
お気軽にご利用ください(毎月第2水曜日)

8月9日・9月13日(水)
午後1時～3時

場所 大竹辰治事務所(西蒲田大城通り)

事前にお電話ください ☎ 3735-2611

議席数に応じた役職配分で 区民の声が反映される区議会に

5月25日に開催された臨時区議会
会で、自民・公明の各党が、議長
・副議長、監査、各委員会の委員
長・副委員長などの議会役職をほ
ぼ独占するという、前年に続いて
異常な議会運営を強行しました。
(左図参照)

民主的な運営で 他会派と提案

役職改選の臨時会に先立ち、4
月24日、党区議団9名は、緑の党
生活者ネット、フェア民の合計12
名で、議長・各派幹事長に大田区

本来の配分		会派名	今回の配分		
委員長	副委員長		議席数	委員長	副委員長
2	2	日本共産党	9	0	1
4	4	自民党	16	6	4
3	3	公明党	12	3	4
1	1	無印の会	4	1	0
0	0	民進党	3	0	1

- 議会の民主的な運営に関わり、特
に以下の点について要望しました。
- 「少数意見の尊重は議会制民主主義において欠かせないものです。大田区議会自ら改革につとめ区民の信託にふさわしい議会であるために、議論を尽くされ実現に努力されるよう要望いたします。
 - 1、代表者会議、幹事長会、議会運営委員会における議論には少数会派を含め、すべての会派の意見が反映出来るようにすること。
 - 2、役職選出にあたり委員会の正副委員長、理事、付属機関委員については会派議員数に応じて選出し、交渉会派以外についても適宜配分すること。
 - 3、本会議、委員会での質問のあり方を検討し、議員の発言の自由を最大限保障すること。
 - 4、一人会派の質問時間年40分の定例会ごとの割り振りについては、個々の裁量に委ねること。
 - 5、委員会の委員構成については、少数会派の希望を十分に尊重して、特別委員会の定数は柔軟に

対応すること。

6、毎定例議会ごとに議会報告会を超党派で開くこと。」

しかし、臨時会はこれらの提案・要望を受け入れられない結果になりました。党区議団は、区議会が議席数に応じた役職配分で、区民の声が反映するよう、世論と運動を強めます。

大竹区議 総務財政、議会運営委員 交通等特別委員会 副委員長

大竹辰治区議は、臨時会で総務
財政委員、議会運営委員、交通臨
海部活性化特別委員会副委員長に
なりました。

- 《常任委員会》
- ☆総務財政委員会
 - 委員 大竹辰治
 - ☆地域産業委員会
 - 委員 菅谷郁恵
 - ☆保健福祉委員会
 - 委員 黒沼良光
 - ☆防犯安全対策
 - 委員 藤原幸雄
 - ☆子ども文教委員会
 - 委員 清水菊美
 - ☆交通臨海部活性化
 - 副委員長 大竹辰治
 - 委員 金子悦子
 - ☆議会運営委員会
 - 委員 荒尾大介
 - ☆羽田空港対策
 - 委員 清水菊美
 - ☆都市整備委員会
 - 委員 金子悦子
 - ☆オリパラ観光推進
 - 委員 菅谷郁恵
 - ☆防災安全対策
 - 委員 藤原幸雄
 - 委員 荒尾大介

国保問合せ 7月11日現在 7319件

今年度の国民健康保険料の通知が6月13日に発送され、現在まで7,000件を超える問い合わせが区の窓口で寄せられています。ただでさえ高い保険料に加え、自民・公明などの賛成で一人当たり年平均で7,252円、介護分2,401円と近年にない大幅な値上げが行われ、命を守るはずが命を脅かしています。党区議団は、国庫負担率を以前の比率に戻すことと、区や都の財成から補填させ、一人当たり1万円の引き下げのため、区民のみならずと力を合わせ全力をあげます。